

# 115期2学年通信

令和元年 9月30日発行

見学旅行号 担当：津端公彦

## 見学旅行まで1週間になりました

アカデミック・ディ、メモリー・ディに向けて計画を立て、研修準備をしてきた見学旅行がいよいよ1週間後となりました。

班員と話し合いを重ねた研修計画を提出して安心しきっているところだと思いますが、見学旅行事前指導プリントを用いて各担任から話があったように、まだ準備をしなければならないことや注意事項があります。特に大切な事項を抜粋して学年通信に再掲します。

### 1 持ち物

荷物は2つまでです。大きな荷物入れは1つ、もう一つはリュックなど小型のもの。

- 着替え…下着、靴下、部屋着など
- 健康保険証(自分のものまたはコピー)
- 身分証明書(生徒手帳)
- 常備薬・コンタクト使用者は代替の眼鏡など
- 雨具
- 筆記用具
- しおり
- 現金(4万円程度、自主研修費用も含む)
- 配布される荷札タグ(ホテル名・部屋番号を記入)
- 研修に必要な資料…「自主研修A、Bの計画書」を忘れないこと(研修係)
- 手荷物として持ち込めない物は、大きな荷物に入れる

大きな荷物入れ(スーツケースなど)には飛行機やトラックでの輸送の際に傷がつくことがあります。この傷は補償対象外(免責事項)となるため、傷をつけたくないものは使わないほうが良いでしょう。

健康保険証は原本持参が原則です。ただし、家族全員が同じ健康保険証を使うことになっている場合や、その他事情により原本を持参できない場合は必ずコピーを持参してください。

大きな荷物は飛行機の貨物室に預け、小型の荷物入れは機内に持ち込みます。そのため、それぞれに入れて良い物、いけない物に違いがあります。(コンパスなど針が付いている物や針状のもの、ハサミ、カッター等の刃物は大きな荷物入れに入れなければならないが、携帯電話などで利用するモバイルバッテリー(リチウム電池)は大きな荷物入れに入れてはいけないなど)配布した「ひと目でわかる国内線お約束GUIDE」を熟読のうえ間違いのないように荷造りをしましょう。

### 2 出発当日の諸注意

- 出発当日は8:00までにバスに乗車
  - ※ 遅刻・欠席の場合は、7:50までに学校に連絡する。
- 手荷物としても預ける荷物としても飛行機に持ち込めない物は、没収・廃棄されます
  - ※ 「ひと目でわかる国内線お約束GUIDE」熟読のこと
  - ガス封入のスプレー缶・クラッカー(花火)等の引火しやすい物などは持込み不可。
- 出発当日のお弁当は、出発ロビーで配布するが、機内で食べること

当日は、岩内方面からの通学者のバスの到着を待って出発します。それ以外の生徒は上記集合時間を厳守すること。また、遅刻、欠席の連絡は時間までに、保護者の方に行ってもらうようにしてください。これらは全体の動きに大きな影響を与えますので確実に行動すること。

### 3 旅行期間中を通しての諸注意

- 頭髪・装飾・化粧
  - 旅行当日または期間中に頭髪などの乱れがある場合は改善させます。
  - ※ 改善のため、自主研修の出発が遅れることもあり得る。
- 時間厳守のこと(起床・就寝時間、集合時間、班長会議など)
  - 全ての行動に自覚を持って行動する。5分前行動完了を原則とする。
  - 自主研修及び外出については特に注意。遅刻者には厳重なペナルティあり。

- ※ 自主研修中は班行動・外出は3人以上。
- 集団行動を心がける
  - 移動は隊列を崩さないこと。空港や見学地では、はぐれることがある。
- 連絡事項をよく聞くこと
  - 移動ルート・集合時間などは状況によって変動することがある。
  - 教員・添乗員・ガイドの説明に耳を傾けること。私語は周囲に迷惑。
- 体調の変化や不安。研修中に困ったときや遅刻しそうな時には必ず連絡をすること。
  - ※ 緊急時の電話番号連絡先を確認しておく。
- 体調管理をしっかりと行うこと(よく寝て、朝・夕と昼間(関西は暑い)の気温差に注意)
- 見学先(寺社・ホテル等)を破損・損傷した場合は保護者に対応してもらいます
  - ※ 現地に呼び出されたケースもあります。
- 非行事故をおこさない(酒・煙草、等。せっかくの旅行が台無しに)
- 親族・知人との面会などは、事前の届け出があった方のみです。
  - ※ 当日突然申し出ても出来ません。
- スマフォゲームやヘッドホン使用はホテル・機内のみ
  - 連絡事項が聞こえない(バックにしまう)
- ユニットバスの使い方に注意(浴槽外に水があふれると階下に水漏れする)

高額な旅行費用をかけて行われる見学旅行を有意義で安全な研修旅行にするための注意事項です。北海道小樽潮陵高等学校の看板を背負って行う研修旅行であることを自覚して、正しい態度で旅行にのぞみましょう。

## 見学旅行に向けていま準備しておくべきこと

旅行を良い物にするためには、当たり前のことですが体調を整えることが最重要です。特にこの季節は、気温や天気がコロコロと変化しますから体調管理には心掛けましょう。持病など常備薬がある生徒はかかりつけ病院へ行って旅行中に薬などが切れないように準備をしましょう。また、歯を治療中の生徒は飛行機での歯痛などについて歯科医に相談しておくことと安心です。さて、見学旅行が有意義で思い出深いものになるかどうかを決める大きな要素は「事前準備」です。先輩方の見学旅行研修報告で毎年お約束のように出てくる言葉があります。それは「もっとよく調べておけば良かった」という言葉です。しかも、この言葉を報告に加える先輩がとても多いのです！事前の調査を緻密に行った先輩方の研修報告は充実しており、報告の声からは楽しさまでもが滲み出ていました。一方、この報告を聞きながら先の言葉を報告に加えていた先輩方は本当に肩を落とながら大抵ここでもう一度「もっとよく調べておけば良かった」とボソッと呟くのです。失敗した先輩方の殆どは「その場での思いつきのスマホ検索」に頼った行動をしています。これは必ず失敗します。口コミの不正確さはみなさん知っての通りですし、そもそもそれら情報にはバイアスが掛かっているからです。研修計画をひと通り立てたからと安心してしまわずに、図書室、パソコン教室、教室に置いてある資料などを活用しながら目的を果たすための情報をさらに数十、数百とよく調べましょう。内容がさらに充実し、厳選した場所を訪れたという旅への満足感が得られ、素敵な思い出にもつながります。もっと良い所があったのだと旅行後に知って後悔しないために、出発直前まで調べに調べましょう！

## 保護者のみなさま

高校生活の大きな行事のひとつである見学旅行まで1週間になりました。4日間の旅行行程につきましては先日お子様を通してお渡しした「令和元年度北海道小樽潮陵高等学校見学旅行日程表」とおりです。同時に「見学旅行事前指導」「ひと目でわかる国内線お約束GUIDE」も配布していますので、ご一読いただきますようお願い致します。なお、旅行中に行われる自主研修での費用は各自支払うことになるため現金(本紙1ページ「1持ち物」)を持たせてください。早めの持ち物準備と荷造りをお願い致します。

万が一、出発当日に欠席などの事態が発生した場合は、本人ではなく保護者からのご連絡をお願いしております。連絡が取れない場合、全体の旅程に大きく影響しますので、ご協力をお願い致します。

また、見学旅行最終日、お迎えに車でお越しの場合、見学旅行バス駐車場の妨げになるため歩道橋付近での駐車待機はご遠慮ください。ご協力をお願い致します。

安全・健康第一で有意義な研修旅行になるよう引率団一同責任をもって引率してまいります。ご不明な点などがございましたら、学校までお問い合わせください。